

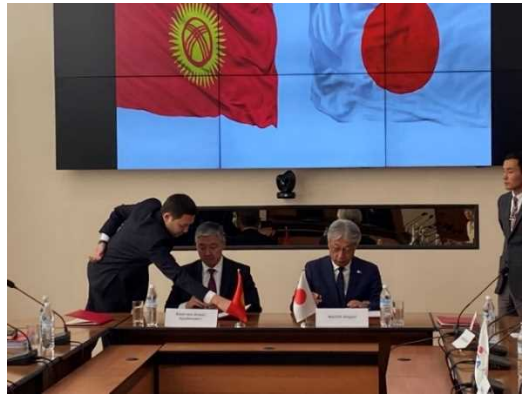


対キルギス債務救済措置に関する署名式の開催

9月20日（火）、前田大使とアルマズ・バクタエフ財務大臣との間で、キルギス共和国の債務の支払を猶予するための交換公文の署名の交換が行われました。

今回の債務返済の猶予は、新型コロナウイルス感染症危機への対応として、2020年4月にG20財務大臣・中央銀行総裁会議及びパリクラブ（主要債権国会合）において合意された債務支払猶予イニシアティブ（DSSI）、並びに2021年9月10日に署名された対キルギス共和国・パリクラブ覚書を受けて実施されました。

日本政府は、直接あるいは国際機関を通じて、キルギスでのコロナ対策に最大限の支援を行ってきました。日本政府は、キルギスの財政健全化に向けた努力と、持続可能な発展を引き続き支援します。



(丁)